

北のステーション部会ニュース 第7号

2016年6月

北のステーション部会が 市民団体として発足しました

5月14日に市民団体「北のステーション部会」設立全体会議が開催され、新たに市民団体として出発することになりました。これまでの経緯と設立の趣旨について、少し長くなりますが、ご紹介します。



これまでの経緯と設立趣旨

長久手市は、地域住民が気軽に集い、語らい、地域のためにさまざまな取組を行うための拠点として「地域共生ステーション」の整備を進めており、私たちの北小学校区においては、北保育園移転後の跡地に児童館と併設で設置が予定されています。

これまで、私たちは、「北のステーション部会」で話し合い、「北のステーションをみんなでつくしましょう」を合言葉に3年にわたって様々な取組みを行ってきました。「取り組みチーム」、「北ステ・フェスタ」、「北ステ・おためし会」などやりたいこと、できることをカタチにし、少しでも多くの住民に広めようと活動してきました。

今年度、子育て支援課が児童館の基本構想の作成に入ることが決まり、併設される(仮称)「北小学校区共生ステーション」について、やっと具体的に考えていく時期がやってきました。

行政に対する窓口としての役割を担っていくためには、これまで個人個人の集まりだった「北のステーション部会」を組織としてまとめていくことが必要です。市民団体として、住民の要望を伝え、使いやすい施設となるよう話し合いを進めていくとともに、ソフト面での準備や活動を充実させていくことも大切です。

(仮称)「北小学校区共生ステーション」が、まちづくりの拠点、福祉の拠点、人と情報の交差点、地域デビューの場として、地域住民にとってかけがえのない場となることをめざしたいと思います。

取り組みチーム活動紹介



ハーフティ茶話会は全体会議でミントのお茶をサービス。とてもさわやかでした。



野菜作りチームは玉ねぎを収穫。食べきれない分はおためし会で販売しました。



香流川観察会は香流川の植物を観察。桑の実も食べてみました。

発行:北のステーション部会運営会議
連絡先:長久手市くらし文化部 たつせがある課
電話:0561-56-0602